

## 【樹木・草花の部屋】

### オタカンサス（オオバコ科オタカンサス属 *Otacanthus caeruleus*）

**和名**；オタカンサス      **別名**；ブルーキャッツアイ、ブラジリアン・スナップドラゴン

**英名**；brazilian snapdragon

キンポウゲ目 多年草

**原産地**；南米・豪州

**花言葉**；

**花の色**；青紫



← 写真－1 オタカンサス

撮影日：2002年10月26日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者；Mさん

<ちょっと一言>

オタカンサスはブラジル生まれの金魚草です。多数の枝を叢生し、葉は対生し、葉身は長楕円形で基部は茎を抱いています。

葉腋に丸弁で、上弁と下弁からなる2唇形の青紫色の花をつけ、中心に白い斑が入る。花弁と真ん中の白い斑が猫の目を連想させることからブルーキャッツアイの別名がある。

ブラジル原産の、snapdragon(スナップドラゴン)＝キンギョソウ（金魚草）ということから、別名を、ブラジリアン・スナップドラゴンとも呼ばれる。

花期は8月から11月ごろですが、夏の高温多湿には弱い植物。